

新型コロナウイルスワクチン 3回目接種(追加接種)の 準備を進めています

問い合わせ 新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター
☎042(313)7003〔11月は土・日曜日、祝日を含む午前9時～午後5時、12月は平日の午前9時～午後5時(12月29日(水)～1月3日(月)を除く)〕

70歳以上の方(令和4年1月1日時点)は、あらかじめ市が接種日時と会場を指定させていただきます。このため、**予約の手続きは不要**です(接種日時の変更は、新型コロナウイルスワクチン予約サイト・新型コロナウイルスワクチン接種コールセンターで可能)。

対象 多摩市に住民票があり、新型コロナウイルスワクチンを2回接種した方

※2回接種済みの方全員が3回目の追加接種の対象となります
※市内在住でも多摩市以外に住民票がある方は、住民票所在地での接種となります。多摩市で接種を希望する場合は、新型コロナウイルスワクチン接種コールセンターにお問い合わせください

接種の時期 2回目の接種からおおむね8カ月後(6月に2回目を接種した方は、令和4年2月から3回目の接種が可能)

追加接種の回数 1回
※接種を行うおおむね1カ月前に、個別に接種券を送付します
※6月に2回目を接種した方は、1月中旬に送付予定。以後の送付につ

いては、たま広報や公式ホームページなどでお知らせします
接種会場・方法 市内3カ所の会場(多摩センター会場、永山会場、聖蹟桜ヶ丘会場)での集団接種(予定)
※市内医療機関での個別接種も、準備が整い次第、順次開始する予定です。開始時期や接種医療機関については、決まり次第、たま広報や公式ホームページなどでお知らせします

予約方法

年齢	予約方法
70歳以上の方	2回目の接種の情報をもとに、あらかじめ市が接種日時・会場を指定させていただき、接種券送付時にお知らせします。日時や場所の変更は、新型コロナウイルスワクチン予約サイトおよび新型コロナウイルスワクチン接種コールセンターで可能です。
69歳以下の方	ご自分で接種日時・会場をご予約いただきます。予約開始時期や方法については、決まり次第、たま広報や公式ホームページなどでお知らせします。

(この記事は11月11日時点の情報で作成しています)

おめでとうございます 令和3年秋の叙勲・褒章

長年にわたるさまざまな分野での功績により、市内在住の次の皆さんが受章されました(順不同・敬称略)。

- 旭日単光章 = 梅原 勝彦
- 瑞宝小綬章 = 森川 容雄
- 瑞宝小綬章 = 竹島 靖視
- 瑞宝双光章 = 宮林 敬幸
- 黄綬褒章 = 小佐野 台
- 藍綬褒章 = 土谷 縷美
- 瑞宝単光章(危険業務従事者叙勲) = 栗城 政吉
- 瑞宝単光章(危険業務従事者叙勲) = 小林 正夫

多摩市民の感染者数

☎健康推進課 ☎(376)9111

累計感染者数 (令和3年11月8日現在)

2,107人(内2,107人が退院などをされた方)

▼療養状況

状況	人数
入院中	0人
宿泊療養	0人
自宅療養	0人
調整中	0人
総計	0人

新規感染者数 (令和3年10月20日～11月8日)

多摩市 / 東京都
0人 / 485人

感染症の拡大防止にご協力ください。①マスクの着用②外出前の検温③体調不良の時は外出を自粛④密閉・密集・密接の「密」を避けて行動

多摩市になって50年！ 50周年掲示板 Vol.7 ☎企画課 ☎(338)6813、☎(337)7658

令和4年度分の市民企画事業を募集します

市民の皆さんが主体となって実施するイベントや行事に「市制施行50周年記念」と冠を付けて、市内各地で一緒に50周年を盛り上げましょう！(7月にリニューアルするパルテノン多摩で50周年の記念イベントを開催するため、50周年記念事業の実施期間を令和3年9月～令和4年8月としています)

☎11月22日(月)～令和4年1月31日(月)に、公式ホームページのインターネット手続き・郵送または直接持参で、公式ホームページに掲載の市民企画事業実施要領を確認の上、申請書に記入し、〒206-8666市役所3階企画課へ

※令和3年度に決定した市民企画事業および市民企画事業の詳細は公式ホームページ参照
※申請書類を確認し、2月末までに市民企画事業を決定



▲令和3年度市民企画事業の様子

多摩市50周年 市民企画事業 検索

タイムカプセルセレモニーを実施しました

11月3日に、永山北公園で40年前のタイムカプセルの発掘と、30年後に発掘するタイムカプセルの埋蔵を行いました(当日の様子は公式ホームページに掲載)。

40年前のカプセルの中に入っていた記念品は作製した方にお返ししますので、企画課までご連絡ください。

なお、40年前の記念品の展示の予定などは決まり次第、公式ホームページやたま広報でお知らせします。



▲40年間も埋まっていたとは思えないほどきれいに残っていました



▲30年後に発掘するカプセルに子どもたちが記念品を収めました

